

令和7年11月 真菌医学研究センター教員会議 議事録

1. 日 時 令和7年11月25(火) 13:30~14:15
2. 場 所 真菌医学研究センター 大会議室
3. 出席者 笹川センター長、米山、石和田、渡邊、高橋各教授、
矢口、西城、後藤各准教授、伊藤事務部長 計9名(定足数7名)
(陪席) 原口特任准教授

議事に先立ち、JSPS 外国人特別研究員 Puccetti Guido 氏の紹介を行った。

4. 前回議事録について
令和7年10月真菌医学研究センター教員会議議事要旨について確認し、承認された。

5. 審議事項

- (1) 教員の海外渡航について(審議資料1)

石和田教授から、審議資料1に基づき説明があり、原案どおり承認された。

- (2) その他
なし

5. 報告事項

- (1) 教育研究評議会(11月13日開催)について

石和田教授から、報告資料1に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・共創研究所制度について：より広い視野での共同研究、人材育成促進のために大学内に企業との連携拠点を置くことを検討している。
- ・低温室及び低温寒剤の取り扱いについて：学内の低温室リストに真菌センターの名前があるが、対象ではないので、施設環境部に確認することとした。
- ・インセンティブ経費の配分について：伸び率と実績に応じた評価方法の一部変更があった。

- (2) 病原真菌講習会について

矢口准教授から11月19日~21日に開催された病原真菌講習会の結果報告があった。

- (3) 化学物質管理運営委員会について

矢口准教授から報告資料2に基づき報告があった。

- ・化学物質の管理体制を強化するため、管理責任者の下に実働担当者として「化学物質管理者」を置くこととなる。

- (4) 2025 発表論文のホームページ掲載について

笹川センター長から、後日届く照会メールに従って、1月9日(金)までに論文情報を提出するよう依頼があった。

- (5) 若手ベスト論文賞及び若手研究者との情報交換会について

笹川センターからスケジュールについて、下記のとおり報告があった。

- 12/11(木) 推薦期限
- 12/19(金) 選考結果報告
- 12/23(火) 受賞者による論文発表と情報交換会

(6) その他

○学生の生活不安について

笹川センター長から、物価高騰などによる生活不安を抱える学生がいないか注視するよう依頼があった。

○ センター玄関の改修工事日程について

川崎専門職員から工事日程の報告があった。

6. 今後の予定

- ・ Monthly セミナー 1月19日(木) 16時00分～17時00分

(演者：国立感染症研究所 真菌部 第三室 上野 圭吾 主任研究官)

- ・ 次回教員会議 12月16日(火) 13時30分～